

第17回倉敷市民スポーツフェスティバル 柔道競技大会 実施要項 (大会案内)

1. 主管 (公財) 倉敷市スポーツ振興協会 柔道部
2. 趣旨 倉敷市民が相集い、総合大会の機会を持ち、柔道を通じて市民の友好を深め健康で明るい郷土社会の建設に寄与しようとするものです。
3. 日時 令和 4年10月30日(日) 開会式 午前9:00
4. 会場 倉敷武道館 2階 柔道場
5. 参加対象 倉敷市民、または倉敷スポーツ振興協会に登録している小学生とします。
6. 競技規則 小学生の個人戦(低・中・高学年)とし、一団体各学年4名までとします。
低学年(1・2年生)、中学年(3・4年生)、
高学年(5・6年生)
7. 審判要項
 - ① 国際柔道連盟試合審判規定・少年規定にて行います。
 - ② 試合時間は2分間とする。
 - ③ 勝敗は技ポイントが技あり以上又は指導差1以上あった場合に、指導の少ない選手を勝ちとする。
 - ④ ゴールデンスコアは行わず。僅差判定とする。
8. 問合せ先・申込先

* 別紙-①『申込書』にて、郵送またはメールで申し込みください。

〒710-0817 倉敷市大内925-17

西村 雅和

携帯 090-8998-9534

メール : nuzakasam@yahoo.co.jp

タイトルは、『倉敷市スポーツフェス申し込み』として下さい。

締切 10月11日(火)必着

10. 新型コロナ感染対策

① 入館可能者は、

別紙一③「ガイドライン」、別紙一④『セルフチェックシート』の各項目の順守および別紙一②『健康記録表』を提出できる『役員・指導者・選手・保護者(選手1名1名まで)』とします。

② 入館者(役員・指導者・選手・保護者)は、健康記録表の提出をお願いします。

③ 入館時は、検温、手指の消毒に、ご協力ください。また、検温で発熱(37.0℃以上)・体調不良とみられる場合は、入館できません。

④ 入館者(役員・指導者・選手・保護者)は、マスク(不織布製推奨)着用をお願いします。

⑤ 保護者(観客)は、参加選手の家族1名のみとし、マスク着用の上、声を出しての応援禁止・ソーシャルディスタンスを守って頂きます。

⑥ 入館者は、各自で、飲み物、手拭(タオル)、マスク入れ等を準備して下さい。家族であっても共有はしないで下さい。

⑦ 選手は、試合の時のみ、『マスク』をはずしてよい。各自で管理すること。

11. その他

- * 各団体から審判・係員をして頂ける方には報償費が、支給されますので認印(シャチハタ印不可)を持参下さい。また、報償費受領書に所属、氏名を記入の上、押印して頂きます。

以上

精力善用・自他共栄・相助、相譲

施設利用ガイドライン

3つの密（密閉・密集・密接）の徹底的な回避対策について

- (1) 会場の窓は開放する。
- (2) 感染者、濃厚接触者が出た場合の対応について
 - * 該当団体（チーム）の参加禁止
- (3) 選手や控え選手、監督・役員に対する待機場所の指示と感染防止対策
 - * 控え選手は、ソーシャルディスタンスを守り、運動中以外はマスクの使用を求める
- (4) 応援者（保護者等）や一般者に対する感染防止対策
 - * 観客は参加者（小中学生）の保護者1名のみで実施する
 - * 一般者の入場を禁止する
 - * 密接を避け、大声での応援を禁止し、観戦するように指導する
- (5) 試合待機者の施設内での感染防止対策
 - * 屋外や会場内ギャラリー、自チームバス等での待機をする
- (6) 会議室、放送室、更衣室など室内での感染防止対策
 - * 更衣室の使用を禁止する。
- (7) 会場（集合場所）までの移動手段での感染防止対策
 - * 可能な限り公共交通機関の利用を避け、自家用車等の利用を勧める

その他の感染防止対策

- (8) 移動時や待機時のマスクの着用について
 - * 全員にマスクの着用を義務
- (9) うがい手洗いや会場での消毒体制について
 - * 会場入り口やトイレ・洗面所に消毒液を準備する
- (10) 熱中症予防の給水と水分補給方法について
 - * 熱中症予防にも十分注意し、水分補給を行うが、飲み物を共用せず、参加者・保護者には各自で飲み物を用意してもらう。
- (11) 柔道場の消毒は、消毒成分を含む清掃道具を使い、開始前中後に行う。
- (12) 管理者が準備する機器で、全参加者の施設入場時に検温を実施する。

以上